元気で、夢や生き甲斐が持て、安心して暮らせる村を目指し

地域説明会、

そして一

員会」を設置し、





野村村長(中央左)、園児らでくす玉を割って開園 を祝う=6日、山添村大西の山添こども園きらり

れぞれ担当した。

が開園を祝ってくす玉開 設に至るまでの経緯や施 披。その後野村村長は建 議長、木下秘書、 特色を生かした幼児教 の特徴等を述べ、「村 オープニングセレモニ 野村村長、吉矢 園児ら



桝谷設計(中元社長)



藤本建設(藤本会長)





感

謝

贈

た。

はじめ、 者ら多数出席し開園を祝とその保護者、工事関係 早苗大臣代理) こども園「きらり」の 式典には野村栄作村長を園式が6日、開かれた。 山添村大西の村立山 人臣代理)や、園児木下守秘書(高市 吉矢義彦村議会 園児 開添 くら)が統合し認定こど 0 4 0 • も園を開設。鉄筋平屋建・ 屋上テラスの建築面積1

10平方灯、

キッチンほか、地域交流

キッズ

(すみれ・ひまわり・さ 同園は、3つの保育園 うコンセプトの下、砂場 分たちで遊びを作るとい 規模。定員65名 西側は保育を行うプライ と築山のみとした。 園児数40名)。 園庭は自 面積937・23平方㍍の 南側をオ (開園時

個性が尊重され、 家庭や地域の愛に包まれ 想像力を持ち、チャレン じる山添産の木材を使 を見守るという願いを込 の温もりと香りを肌で感 施した。また、園内は木 の場を整備、興味の世界 ジする心や健やかな成長 を広げる様々な仕掛けを 施工は藤本建設がそ 愛称「きらり」には、 設計監理は桝谷設 人ひとり光り輝く 豊かな

添

の

特色を生かした教育を

木下秘書は「自然の中、

最後は石橋委久代園長

の温もりと香りを感じる園

え行動できる力、チャレ こども園で子育てした い』という方々を増やし ンジする意欲が育まれる 吉矢議長は「自分で考 いきたい」と挨拶。

来賓紹介の後、 建設のそれぞれ代表者に の桝谷設計と施工の藤本

い」。保護者代表の挨拶、形成されること間違いな ば、立派な将来、 愛情あふれる中で育て 設計監理 人格が い場所になっていくようが「笑いと笑顔が絶えな にみんなで作っていきた い」と抱負を述べた。

の後、 場所はスポーツセンター 長時代に、「3園を統合 特別委員会」を設置。そ 頂き、 ぎ、こども園の設立を進 者懇談会を実施し、 認定こども園を開設。 の保護者から「3園統 いう答申が出されまし 段広場が望ましい。」 平成30年8月に3保 「保育園のあり方 アンケートや保護 いての意見書」を 村長の意向を引継 保護者会や 頭に7 と「子育て支援」「若者定 場所の変更等、山添村が 地地 指す「願う子ども像」

域

山添村長

ド面を作り上げました。 ども園「きらり」のハー ながら「夢を持ってチャ 設計のアドバイスを頂き レンジする子」の育成を 桝谷設計や日比 山添村立山添こ

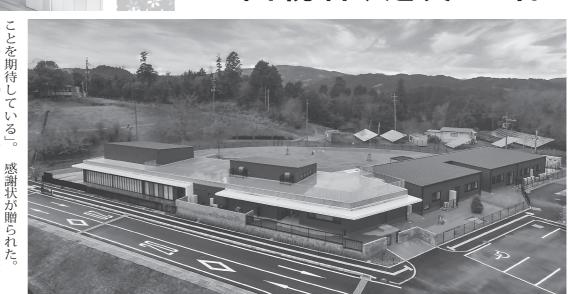
の検討委員会を の活性化」を念 う考えからです。 出してもらおう。」とい れるスペースを作って 「自分たちで遊びを作り いません。子どもたちに の既成の遊具は設置して ます。また、園庭には、 場と築山があるだけ 鉄棒やブランコなど しくお願いいたします。

園設立に向け、令和4年 も園のコンセプトや設置 4月から具体的に動き出 しました。その間、こど 公募による「建設検討委 こども 野 きるオープンエリアと 側は、ランチルームと子 の様々な年代と交流がで 育て支援室、そして地域 プライベートエリア。 園舎は、 保育の機能だけでな 近隣の学校や特養の 地域の方々と繋が 西側に保育を行う 職員室を真

いです。 ども園「きらり」をよろ 観察等のイベントに活用 う方々を増やしていきた で子育てしたい!」と ます。「こんなこども園 た幼児教育を進めていき な山添村の特色を生かし 育成を目指し、自然豊 検討を深め、 屋上を作りました。星空 園舎は1階建てですが 目慢できる子どもたちの していく予定です。 していく計画です。また、 今後は、ソフト面での 山添村を誇りに思え 今後とも認定こ 山添村を愛

りの施設の公園やグランド、森木これ 施設と考え、遊び場と

定員65名



豊かな人間性を育む無限の可能性に期待しています

総合企画/設計/監理 品質保証ISO9001認証取得



株式会社 桝谷設計

代表取締役 中元綱一

〒630-8042 奈良市西ノ京町101-1 TEL (0742) 34-1461(**) FAX (0742) 34-3218

建

奈良県知事許可(特-4)第15473号 土木・建築・注文住宅・増改築・分譲マンション事業

本建設(株)

藤本正義 代表取締役会長 藤本正成 代表取締役社長

本 社 〒639-1123 大和郡山市筒井町51番地3 TEL.0743-59-1281代 FAX.0743-59-1284





http://www.fujimotokensetu.co.jp